

## 「報 告」

### 熊本地学会平成 19 年度総会及び講演会

11 月 17 日(土)に、熊本大学教育学部 318 教室で開催されました。講演は 8 件、多くの会員が参加され、盛会でした。

#### 【総会】

○会員数は、計 158 名です。(20. 4.1 現在)

お近くに地学関係者が居られましたら、お声をおかけください。

○新役員には、次の方々が選出されました。

会 長 渡辺一徳  
副会長 堀川治城  
幹 事 田中 均・村上浩二  
鶴田孝三・湊 啓輔  
田口清行・馬場正弘  
西岡智洋・村本雄一郎  
池上直樹

会計監査 河上 強

○平成 19 年度の会計を報告します。

#### 収入の部

・会費	362,000 円
・バックナンバー	46,050 円
・巡検会残金	5,634 円
・銀行利息	71 円
・平成 18 年度からの繰越金	133,117 円
収入合計	546,872 円

#### 支出の部

・会誌印刷代	214,200 円
・切手・送料代	74,860 円
・その他(封筒、シール、紙)	6,772 円
支出合計	295,832 円
差引き残高(次年度へ)	251,040 円

#### 【講演会】

- (1) 熊本市東方の地学散歩 藤本雅太郎
- (2) 「流れる水の働き」「土地のつくりとその変化」の現地学習 丸山 修
- (3) 島原大変の授業実践 西岡智洋
- (4) 集団宿泊的行事における野外観察の試み(その 3)－地層観察における大学との連携－ 村本雄一郎・田中 均・林 智洋

本多栄喜・薬師寺光

- (5) 皆伐跡地周辺における崩壊発生のメカニズム 宮縁育夫・田中 均・渡辺一徳
- (6) 国見岳は熊本から見える 田村 実
- (7) 「三陸大津波跡めぐり」と「昨年 11 月釜石市『避難指示』後の意識調査」について 堀川治城
- (8) 御船層群から新たに発見されたカモノハシ竜の化石 池上直樹

#### 【懇親会】

恒例の懇親会は、15 時 30 分よりくすの木会館ナポリ(熊大構内)で開かれました。会には、34 名の参加があり、親交を深めました。

#### 幹 事 会

平成 19 年度の幹事会が、2 月 23 日(土)に熊本大学教育学部地学教室で開かれ、次年度の計画が次のように決まりました。

○ 会誌の発行予定

147 (4 月) 148 (7 月) 149 (11 月)

○ 巡検会・講習会及び総会

第 1 回(巡検): 5 月 11 日(日)

八代層の化石採集((有)中山砂利採石場)  
第 2 回(巡検): 8 月 9 日(土)～11 日(月)

鞍岡・上椎葉・延岡市・門川町巡検

第 3 回(講習会): 10 月 19 日(日)

「総合的な学習の時間」指導者講習会  
－阿蘇火山の岩石標本をそろえよう－  
総会・・・11 月 15 日(土)

#### 発 行 所

熊本地学会誌	No. 147
熊本市黒髪 2 丁目	熊本大学教育学部
地学研究室内	熊本地学会
TEL096-342-2539	振替 01960-2-5359